

教 科	美術	学 年	2 年	時間数	1 / 週
使用教科書  副 教 材	<ul style="list-style-type: none"> <li>・美術 2・3 上 学びの実感と広がり（日本文教出版）</li> <li>・美術 表現と鑑賞（開隆堂）</li> </ul>				
<b>学習の目標</b>					
<p>◆ 美術科の授業を通して養う力と態度 ◆</p> <p>(1) 対象や事象を捉える造形的な視点について理解するとともに、意図に応じて自分の表現方法を追求し、創造的に表すことができるようにする。</p> <p>(2) 自然の造形や美術作品などの造形的なよさや美しさ、表現の意図と創造的な工夫、機能性と洗練された美しさとの調和、美術の働きなどについて独創的・総合的に考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。</p> <p>(3) 主体的に美術の活動に取り組み創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を深め、心豊かな生活を創造していく態度を養う。</p> <p><b>【題材の目標】</b></p> <p>1. 手のデッサン</p> <p>(1) 自分の手を観察し、形を正しく描く力を身につける</p> <p>(2) 立体を平面に置き換える表現を学ぶ</p> <p>(3) 細部まで観察し、表現する力を身につける</p> <p>2. 消しゴムはんこ</p> <p>(1) 立志文集に載せる消しゴムを制作し、版画の基本的表現を習得する</p> <p>(2) 作文内容に適したデザインを考案する</p> <p>(3) 彫刻刀やカッター等の道具の使い方を習得する</p> <p>3. ピクトグラム制作</p> <p>(1) ピクトグラムを鑑賞し、使用用途を理解する</p> <p>(2) スポーツや注意喚起のピクトグラムを考案し、自身の考えをデザインを通して表現する</p> <p>(3) 簡潔なデザイン表現を学ぶ</p>					

